

＜ケアプランチェックシート＞

このケアプランチェックシートに、課題として作成された居宅サービス計画書（１）（２）（３）について、ご自身の振り返り作業として自己チェックを行ってください。後期演習１日目に、自己チェックされたケアプランチェックシートをもとに、居宅サービス計画書（１）（２）（３）について相互で検証（質問２の①～③は自己チェックのみ）を行います。

（ケアプランチェックシートの活用目的）

ケアプランがケアマネジメントのプロセスを踏まえ「自立支援」に資する適切なケアプランとなっているかを、基本となる事項を相互に検証確認しながら、介護支援専門員としての「気づき」を促すことを目標とします。また、居宅サービス計画書（１）（２）（３）の内容を批判するのではなく、プランの根拠について確認を一緒に行う振り返り作業を通してレベルアップを図り、質の高いケアマネジメントを目指す足がかりになることを目的とします。

（自己チェックの手順）

- 自己チェックの欄にチェックを行ってください。

できていれば「○」	できていなければ「×」	該当しない項目であれば「－」
-----------	-------------	----------------

*該当しない項目とは以下のようなものです。

質問１の⑤ 「生活援助中心型の算定理由」が記載されている。

⇒ 訪問介護サービスの生活援助を利用しなければ記載の必要はないため、該当しない「－」となる。

- 質問項目ごとに確認項目がありますので、一つずつチェックを行ってください。
- チェック後は、「○」の数をかぞえてください。一ページごとに小計欄がありますので、まずは小計を記入してください。
- 最後のページの合計欄に「○」の合計数を記入してください。

●このケアプランチェックシートは、課題提出時に一緒に提出してください。

ケアプランチェックシート

受講生氏名 ()

○：できている ×：できていない -：該当なし

	質問項目	確認項目	自己チェック	名前	名前	名前	名前	名前
			()	()	()	()	()	()
計画書1	質問1 記載事項に漏れがないよう、常に確認をしていますか？	① 必要事項が記載されている。 ② 「利用者及び家族の生活に対する意向」が記載されている。 ③ 「介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定」が記載されている。 ④ 「総合的な援助の方針」が記載されている。 ⑤ 「生活援助中心型の算定理由」が記載されている。						
	質問2 「課題」の整理はできましたか。また、それらの「課題」は「利用者及び家族の生活に対する意向」と関連性はありますか？	① 課題分析標準項目等を活用し、課題の抽出ができている。 ② 認定調査票、主治医意見書、被保険者証、サービス提供事業所、主治医からの情報提供等、利用者及び家族からの情報以外にも、必要に応じて関係者から意見を収集し、意向や課題が明確になるように支援している。 ③ 課題と「利用者及び家族の生活に対する意向」との間に関連性がある。		X				
	質問3 家族はどのような思いで、利用者を支えていこうと考えていますか？	① 家族が今一番困っていることを受け止めた上で、家族として「できること」「できないこと」を把握している。 ② 家族が何気なくもらした「介護に対する言葉」をきちんと受け止め、意識している。 ③ 介護支援専門員個人が思い描く家族像を押しつけていない。						
	質問4 「利用者及び家族の生活に対する意向」は、アセスメントを進め、課題が明確になっていく過程において、面接当初と比べてどのような変化が生まれましたか？	① 「利用者及び家族の生活に対する意向」とアセスメントの結果が合致している。 ② 介護サービスを利用するための課題抽出になっていない。 ③ 利用者及び家族が改善可能であろうと思う生活を具体的にイメージできている。						
	質問5 「総合的な援助の方針」は、どのようなプロセスを踏んで決定しましたか？	① 利用者及び家族を含むケアチームが、目指すべき方向性を確認し合える内容が記載されている。 ② 緊急事態が想定される場合は、対応機関やその連絡先、対応の方法等について記載されている。						
	質問6 生活援助中心型の訪問介護を算定した理由を教えてください。	① 単に形式的な要件のみで「生活援助中心型の算定理由」を判断していない。 ② 「生活援助中心型の算定理由」を、介護支援専門員が根拠をもって説明できる。						
	質問7 「生活全般の解決すべき課題（ニーズ）」の原因や背景を教えてください。	① 状態（状況）の改善・維持・悪化防止など、自立支援に向けたアセスメントの視点をもとに、それぞれの課題（ニーズ）が導き出されたかを確認する。 ② 介護サービスを利用するための課題（ニーズ）抽出となっていない。 ③ 課題（ニーズ）の中にサービスの種類が記載されていない。 ④ それぞれの課題（ニーズ）が導き出された原因や背景をpushしている。						
	小計							

ケアプランチェックシート

受講生氏名 ()

○：できている ×：できていない -：該当なし

	質問項目	確認項目	自己チェック ()	名前 ()					
計画書2	質問8 課題の優先順位を決める上で、大切なことはどのようなことだと思いますか？	① 優先すべき課題の項目に応じた課題の整理が行えている。 ② 介護支援専門員が一方向的に提案した課題になっていない。							
	質問9 「生活全般の解決すべき課題（ニーズ）」について、利用者及び家族にもわかりやすい表現を用いて、取り組みの意欲が生まれるような記載を心がけていますか？	① 「利用者及び家族の生活に対する意向」と「生活全般の解決すべき課題（ニーズ）」の関連づけが図られている。 ② 肯定的な表現方法で、わかりやすい内容の記載ができている。 ③ 利用者の取り組むべき課題が明確になっている。 ④ 利用者の望む生活を実現する課題となっている。							
	質問10 利用者及び家族の「困りごと」に対してどのような働きかけを行いましたか？	① 利用者及び家族の困りごとを受け止め、その原因や背景に何があるのかを把握分析した上で、居宅サービス計画書に反映している。							
	質問11 「長期目標」は、どのように設定しましたか。利用者自身が、課題（ニーズ）ごとに支援を受けながら、自分自身も努力する到達点として、具体的にわかりやすく記載できていますか？	① 解決すべき課題を目指した達成可能な目標設定になっている。 ② 認定の有効期間も考慮しながら、達成可能な目標と期間の設定になっている。 ③ 目標達成時期の具体的な状態像を踏まえた記載になっている。 ④ 誤った目標設定になっていない。 ⑤ 目標設定が利用者の状態像から見て妥当である。(高すぎる、低すぎる) ⑥ 目標にわかりづらさ(抽象的、あいまい)はない。 ⑦ 目標が単なる努力目標になっていない。 ⑧ 単にサービスの利用が目標になっていない。							
	質問12 「短期目標」は長期目標を達成するための具体的な「活動の目標」になっていますか？	① 長期目標を達成するための段階的な目標と期間になっている。 ② サービス提供事業所が個別サービス計画を作成する際の指標になっている。 ③ 抽象的な目標設定ではなく、利用者及び家族等が具体的に何をするのかをイメージできる表記になっており、取り組む内容がわかるような記載になっている。							
	質問13 課題を解決するための「単なるサービス内容」の記載だけではなく、どのような点に注意すべきか、どういったことを大切にすべきか等の視点も含めた具体的な記載内容となっていますか？	① 短期目標達成のために必要な「サービス内容」となっている。 ② 家族の支援等を含むインフォーマルな支援についての記載がある。 ③ 利用者自身のセルフケアについても記載がある。 ④ サービス提供を行う事業所が担う役割等についても、必要に応じた記載がある。 ⑤ 主治医等の専門職から示された留意事項等の記載がある。							
	小計								

ケアプランチェックシート

受講生氏名 ()

○：できている ×：できていない -：該当なし

	質問項目		確認項目	自己チェック	名前	名前	名前	名前	名前		
				()	()	()	()	()	()		
計画書2	質問14 計画したサービス内容を適切に提供するために、「サービス種別」はどのような資源を検討し、決定しましたか？		① 短期目標をまず達成するための「サービス種別」となっている。 ② 医療ニーズの高い利用者には、医療系サービスも盛り込まれている。 ③ 特定のサービスによる偏りがない。 ④ 主治医意見書・サービス担当者会議の意見を反映している。 ⑤ サービス導入の目的が目標と合っている。 ⑥ 家族による支援やインフォーマルサービスなども必要に応じて記載している。								
	質問15 「週間サービス計画表」の活用方法やサービスの組み立て方について、どのように考えていますか？		① 目標を達成するために取り組みが必要だと思われるサービスに偏りがない。 ② 介護サービス以外の取り組みについても記載ができており、家族の支援や利用者のセルフケアなどを含む生活全体の流れが見える記載となっている。 ③ 夜間を含めた介護者の介護への関わりの内容（整容・排泄・吸引・吸入・食事・移動・入浴・清拭・体位変換・移乗等）が具体的に記載されている。 ④ 円滑なチームケアが実践できるような、わかりやすい記載がなされている。								
		質問16 利用者の「主な日常生活上の活動」について、どのように把握しましたか。また、その人らしい生活がイメージされていますか？		① 起床時間から就寝までの「一日の生活リズム」（整容・食事・散歩・掃除・昼寝・買物・洗濯・入浴等）が具体的に記載されている。 ② 夜間を含めた介護者の介護への関わりの内容（整容・排泄・吸引・吸入・食事・移動・入浴・清拭・体位変換・移乗等）が具体的に記載されている。 ③ 一日の生活のなかで習慣化していることが記載されている。 ④ 主たる介護者の「介護への関わり」や不在の時間帯等について記載されている。							
			質問17 週間サービス計画表は、利用者及び家族の状況（意向、事情等）に合った計画になりましたか？		① 利用者及び家族が行う役割やセルフケアについて記載できている。 ② インフォーマルな資源等の活用なども意識してアセスメントを行っている。 ③ 夜間や土日などの支援体制もきちんと考えている。						
				質問18 「週単位以外のサービス」には何を記載していますか？		① 「週単位以外のサービス」の目的を理解し、記載している。					
	小計										
合計											

*小計は○の数を記載。合計は小計を足した数を記載